


## 観光社会資本の事例

テーマ	瀬戸の魅力あふれる高松港とサンポート高松		
【施設の状況写真】			
			
<p>当地区は高松城(写真中央左上)に隣接し、高松港とJR高松駅といった海陸交通のターミナルとしての役割を担う。</p>		<p>(上)玉藻防波堤の上部は、ボードウォーク、石張りなどにより人々が散策路として利用できる。 (下)「せとシーパレット」は階段式護岸により人々が水際まで近づくことができる。</p>	
【施設の利用写真】			
			
<p>四国の鉄道の起点である、JR高松駅新駅舎と駅前広場。手前は花時計。</p>		<p>(上)多目的広場では休日などにイベントが行われる。噴水を囲んで人々が憩う。 (下)防波堤上で釣り、散策を楽しむ人々。</p>	
【観光資源としての利用状況】			
<p>水城 玉藻城 によってまちが拓かれ、宇高連絡船の就航などによってまちが栄えた歴史を大切に、瀬戸内海に面している地理的特性を活かして、玉藻城周辺と一体となった特徴のある都市環境、港や瀬戸内海に面したウォーターフロントを活かした創造性豊かなまちづくりをすすめている。</p>			
<p>高松港に隣接して整備されたサンポート高松では、官民一体となって設立した「サンポート財団」が中心となり、「フリーマーケット」や「ファミリー釣り大会」など、親水空間としての機能を十分に発揮し、多彩なイベントを継続的に開催している。</p>			

テーマ	瀬戸の魅力あふれる高松港とサンポート高松	
【社会資本の基礎データ】		
名称	サンポート高松、玉藻防波堤、階段式護岸	
所在地	香川県高松市	
事業名	高松港頭地区都市再生総合整備事業	事業名 高松港湾整備事業
事業主体	香川県、高松市、民間事業者	事業主体 国土交通省
事業期間	平成2年度～平成15年度(H6年度街並み・まちづくり総合支援事業、H12年度都市再生総合整備事業へ移行)	
【社会資本の役割・効果】		
まちづくり		
<p>昭和63年の瀬戸大橋の開通による宇高連絡船の廃止で、高松市の長年培ってきた都市機能の停滞や地盤沈下が危惧されていた。この跡地を核とした区域で港湾改修事業、土地区画整理事業、都市再生総合整備事業等を行い、高松港とJR高松駅という海陸の交通ターミナル機能に加え、コンベンション機能や情報発信交流機能、民間の業務・商業機能など多様な都市機能の集積を図り、四国の中枢拠点にふさわしい魅力ある街づくりを進めている。</p> <p>都市再生総合整備事業では、駅前広場や多目的広場、歩行者専用道路に潤いややすらぎを感じる景観施設等のほか、公開空地、サイン、歩行者支援施設となる2階レベルデッキ等高次都市施設及び公共施設の整備等を総合的に実施した。</p>		
港湾整備		
<p>高松港において高波から港を守り、港内の静穏度を確保し人が船舶へ乗降する際の安全確保、貨物の荷役作業を容易にするため、玉藻防波堤及び階段式護岸を整備した。</p>		
【位置図】		
 <p>香川県高松市</p>	 <p>玉藻防波堤</p> <p>階段式護岸</p> <p>サンポート高松</p> <p>JR高松駅</p> <p>高松港</p> <p>玉藻公園</p> <p>高松市</p> <p>玉藻防波堤</p> <p>階段式護岸</p> <p>サンポート高松</p> <p>JR高松駅</p> <p>高松港</p> <p>玉藻公園</p> <p>高松市</p> <p>玉藻防波堤</p> <p>階段式護岸</p> <p>サンポート高松</p> <p>JR高松駅</p> <p>高松港</p> <p>玉藻公園</p> <p>高松市</p>	
<p>【関連ホームページ】 サンポート高松 <a href="http://www.sunport.or.jp/">http://www.sunport.or.jp/</a>  高松港管理事務所 <a href="http://www.pref.kagawa.jp/takamatsuko/">http://www.pref.kagawa.jp/takamatsuko/</a>  香川県 <a href="http://www.pref.kagawa.jp/sunport/">http://www.pref.kagawa.jp/sunport/</a></p>		